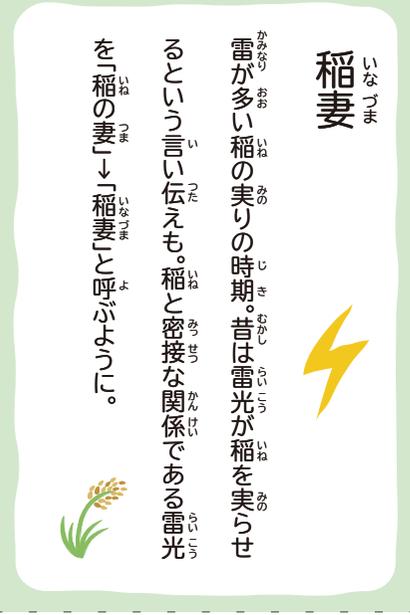




稲妻 いなじき

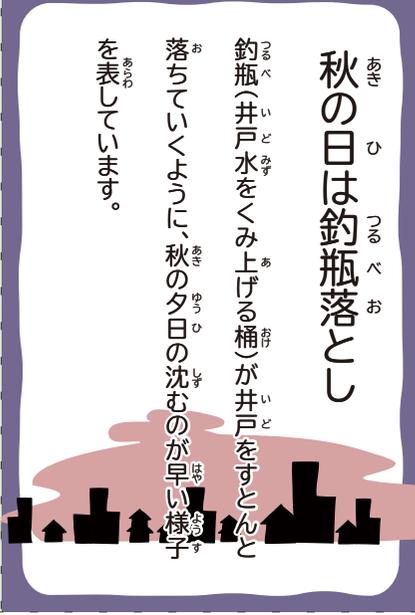


稲妻 いなじき

雷が多い稲の実りの時期。昔は雷光が稲を実らせるといふ言い伝えも。稲と密接な関係である雷光を「稲の妻」←「稲妻」。



秋の日は釣瓶落とし

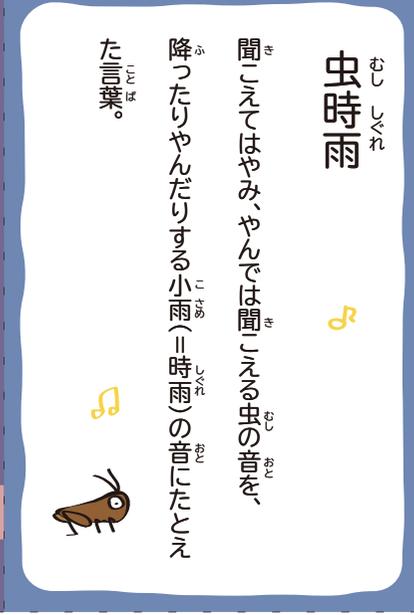


秋の日は釣瓶落とし

釣瓶(井戸)水をくみ上げる桶が井戸をすくんと落ちていくように、秋の夕日の沈むのが早い様子を表しています。



虫時雨 むししぐれ

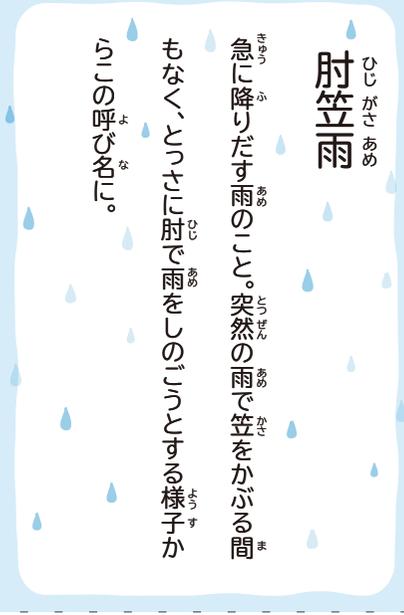


虫時雨 むししぐれ

聞「さてはやみ、やみでは聞」その虫の音を降ったりやんだりする小雨(時雨)の音にたとえた言葉。



肘笠雨 ひじがさあめ



肘笠雨 ひじがさあめ

急に降りだす雨のこと。突然の雨で笠をかかざる間もなぐとつねに肘で雨をしのぐとする様子からこの呼び名。



黄昏 たそがれ



黄昏 たそがれ

夕暮れになると人の顔や姿の識別がつかなくなり「誰そかれ(誰ですか、あなたは)と尋ねた」から、夕暮れ時をさす言葉。